

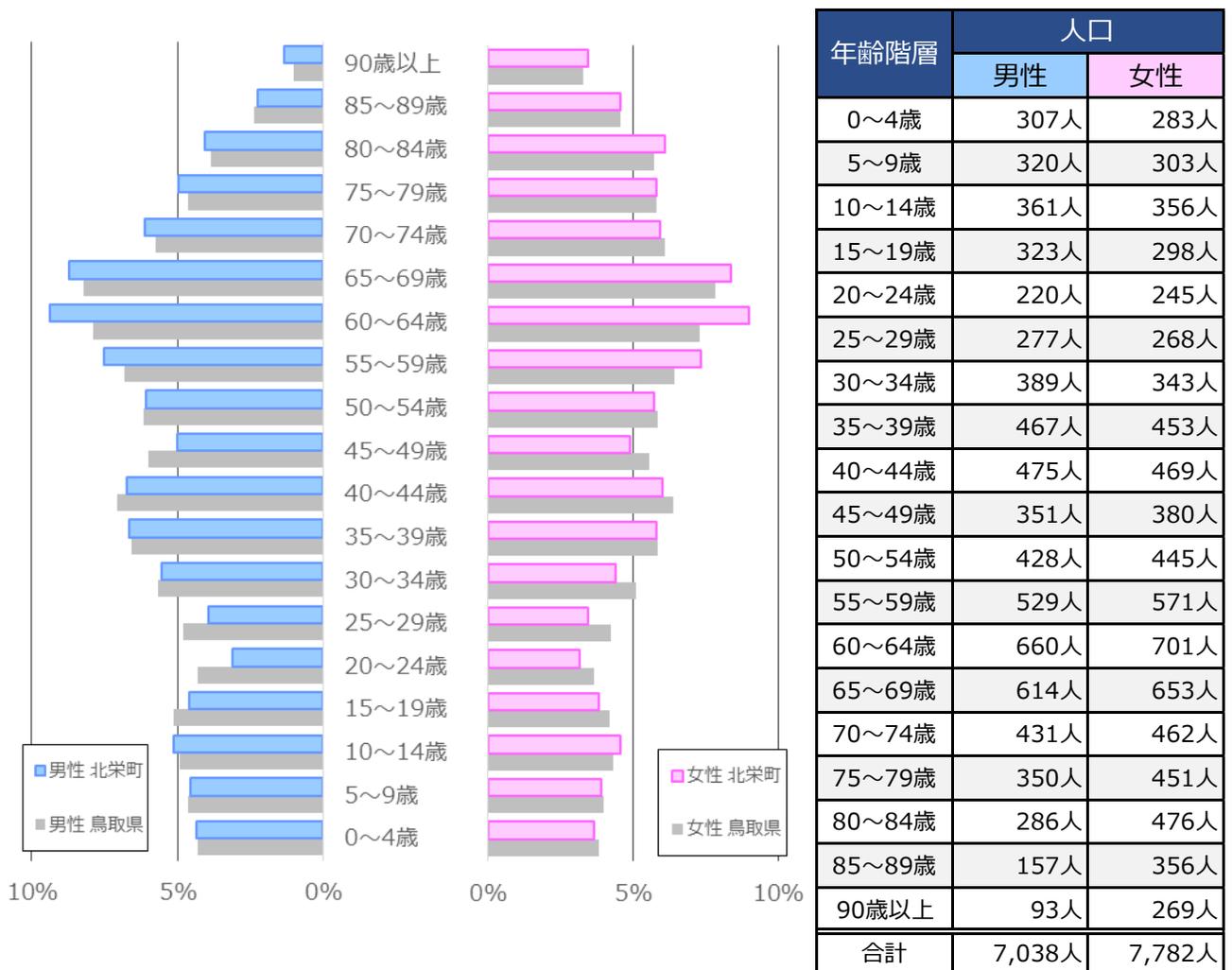
【別冊】各市町村の状況 - 北栄町

1. 概要

人口総数	14,820人	
高齢化率	31.0%	
	国保	後期
被保険者数	3,863人	2,563人
人口に占める被保険者数の割合	26.1%	17.3%
平均年齢	54.7歳	83.5歳

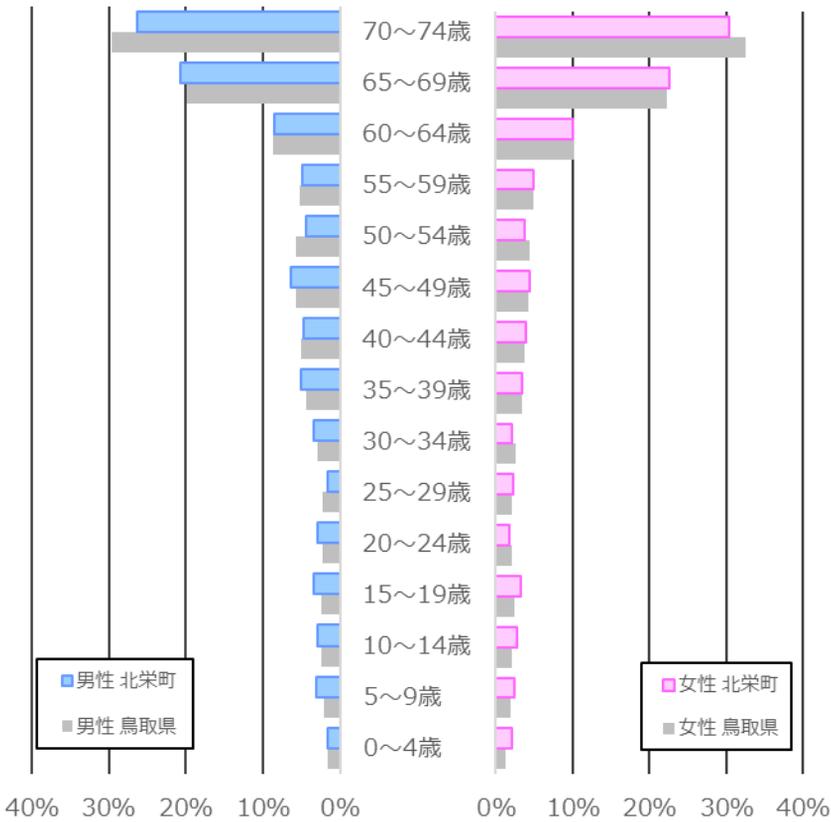
出典: KDB帳票No. 3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題 (令和3年度累計)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



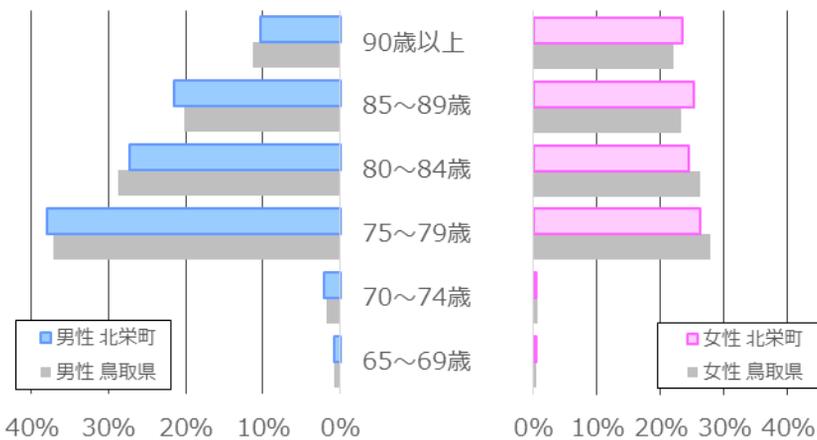
出典: KDB帳票No. 5 人口及び被保険者の状況 (令和3年度累計)

国保 国保被保険者数ピラミッド（令和3年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	31人	39人
5~9歳	59人	47人
10~14歳	56人	53人
15~19歳	65人	64人
20~24歳	56人	33人
25~29歳	31人	43人
30~34歳	67人	42人
35~39歳	99人	65人
40~44歳	90人	76人
45~49歳	123人	86人
50~54歳	86人	72人
55~59歳	96人	94人
60~64歳	166人	194人
65~69歳	399人	437人
70~74歳	507人	587人
合計	1,931人	1,932人

後期 後期被保険者数ピラミッド（令和3年度）

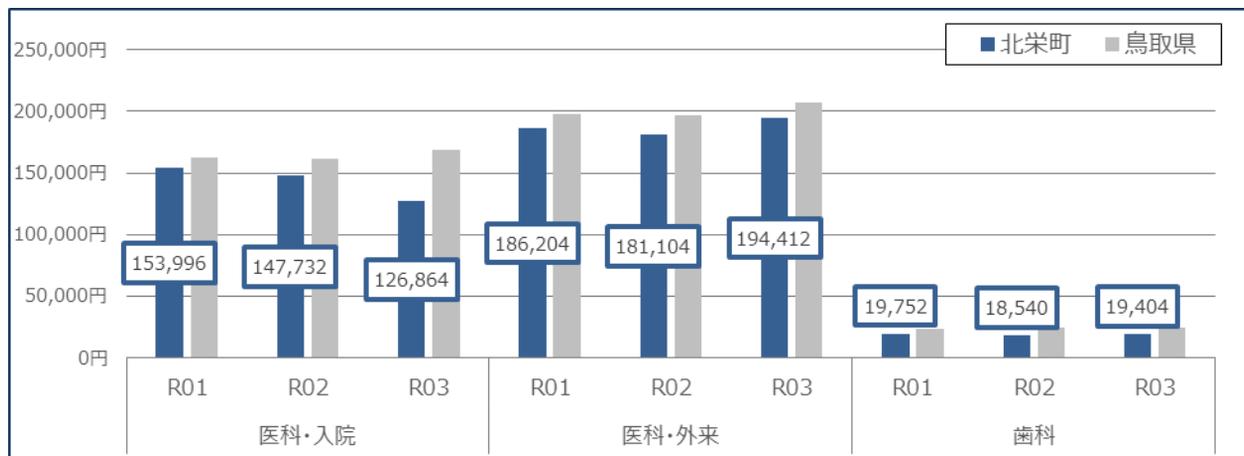


年齢階層	人口	
	男性	女性
65~69歳	8人	6人
70~74歳	21人	6人
75~79歳	371人	417人
80~84歳	266人	389人
85~89歳	210人	399人
90歳以上	100人	370人
合計	976人	1,587人

出典: KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況（令和3年度累計）

2. 医療費の状況

国保 被保険者1人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ(各年度累計)

国保 疾病大分類別被保険者1人当たり年間医療費(3年平均)

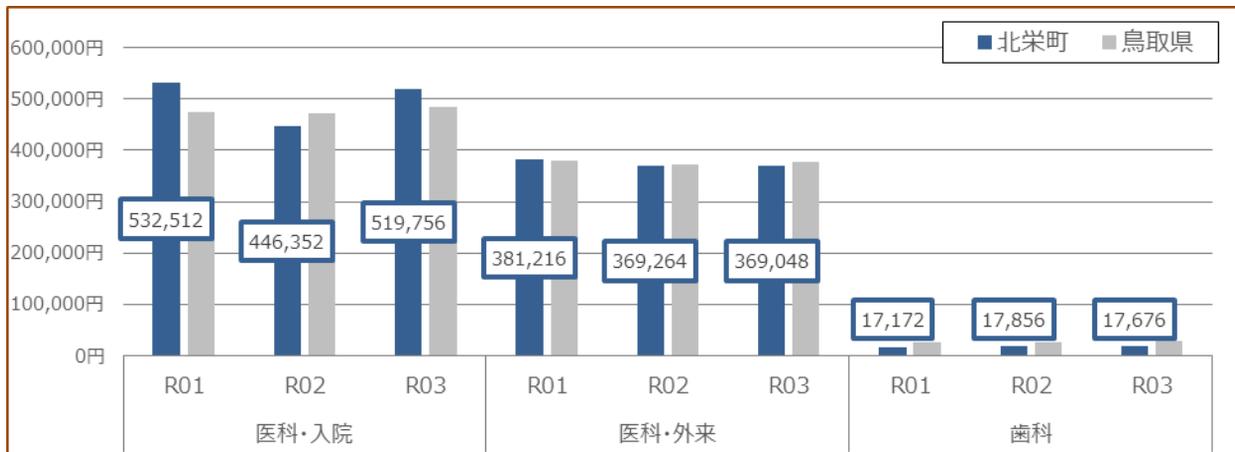
(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	4,305	10	505	17	7,924	9	4,867	11
2	新生物<腫瘍>	43,106	1	27,790	1	48,429	1	42,939	1
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2,197	13	1,724	12	708	16	1,629	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,305	12	1,764	11	29,083	3	28,765	2
5	精神及び行動の障害	4,633	9	13,904	3	6,824	11	8,743	8
6	神経系の疾患	15,002	3	20,453	2	8,409	8	8,050	9
7	眼及び付属器の疾患	3,905	11	3,678	9	8,792	7	9,992	6
8	耳及び乳様突起の疾患	15	18	483	18	719	15	1,074	16
9	循環器系の疾患	33,163	2	13,613	5	29,134	2	19,386	4
10	呼吸器系の疾患	12,543	4	8,943	6	10,289	6	9,027	7
11	消化器系の疾患	9,562	5	5,570	8	13,542	4	11,823	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	859	16	684	15	3,125	12	4,680	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,433	6	13,770	4	7,855	10	20,576	3
14	尿路性器系の疾患	5,375	8	2,439	10	12,054	5	5,380	10
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	723	14	0	19	113	18
16	周産期に発生した病態	436	17	521	16	6	18	7	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	908	15	120	19	83	17	205	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	1,904	14	922	13	1,300	14	1,771	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	6,807	7	7,824	7	1,908	13	2,296	13
合計		157,457	-	125,432	-	190,183	-	181,323	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(令和元年度~令和3年度)

後期 被保険者 1 人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。

出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ (各年度累計)

後期 疾病大分類別被保険者 1 人当たり年間医療費 (3年平均)

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	7,922	12	4,236	14	4,645	12	4,044	11
2	新生物<腫瘍>	77,214	2	42,366	4	98,202	2	15,887	8
3	血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	6,079	14	4,502	12	1,721	15	754	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	6,979	13	4,334	13	41,744	4	38,072	3
5	精神及び行動の障害	17,975	10	29,205	7	5,439	10	4,359	10
6	神経系の疾患	36,218	6	37,115	5	22,466	5	21,100	6
7	眼及び付属器の疾患	10,537	11	7,077	11	18,139	9	17,893	7
8	耳及び乳様突起の疾患	118	16	386	16	1,209	16	944	15
9	循環器系の疾患	128,365	1	109,523	1	83,126	3	79,071	1
10	呼吸器系の疾患	62,982	3	35,706	6	21,724	7	12,178	9
11	消化器系の疾患	27,722	7	17,939	8	21,941	6	23,568	5
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,377	15	3,410	15	5,158	11	3,739	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	59,353	4	88,290	2	18,154	8	40,799	2
14	尿路器系の疾患	25,071	8	13,917	9	112,894	1	36,803	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	0	17	0	18	0	18
16	周産期に発生した病態	0	17	0	17	0	18	0	18
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	0	17	34	17	1	17
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見 で他に分類されないもの	18,541	9	12,440	10	2,448	14	3,178	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	40,812	5	56,637	3	4,385	13	3,695	13
合計		528,266	-	467,083	-	463,430	-	306,085	-

※ 傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析 (大分類) (令和元年度～令和3年度)

国保 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,031
2	その他の心疾患	11,360
3	脳梗塞	7,890
4	その他の神経系の疾患	7,320
5	その他の呼吸器系の疾患	7,034
6	その他の消化器系の疾患	6,499
7	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,371
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,734
9	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,366
10	脳内出血	4,963

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	22,923
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	20,834
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	15,064
4	高血圧性疾患	13,770
5	その他の心疾患	11,196
6	その他の消化器系の疾患	8,394
7	腎不全	8,237
8	その他の眼及び付属器の疾患	6,964
9	その他の神経系の疾患	5,125
10	ウイルス性肝炎	4,567

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,064
2	その他の神経系の疾患	10,049
3	関節症	7,447
4	骨折	6,807
5	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,550
6	その他の心疾患	6,007
7	その他の呼吸器系の疾患	4,970
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,783
9	その他の消化器系の疾患	4,387
10	乳房の悪性新生物<腫瘍>	4,085

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	14,046
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,686
3	高血圧性疾患	12,541
4	乳房の悪性新生物<腫瘍>	12,461
5	脂質異常症	9,582
6	その他の眼及び付属器の疾患	7,193
7	その他の消化器系の疾患	6,199
8	炎症性多発性関節障害	6,159
9	骨の密度及び構造の障害	5,290
10	その他の神経系の疾患	5,249

出典：KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

後期 疾病中分類別被保険者1人当たり医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	51,442
2	脳梗塞	43,389
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	36,018
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	28,992
5	その他の呼吸器系の疾患	28,392
6	肺炎	27,534
7	骨折	26,335
8	腎不全	19,013
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	18,541
10	その他の消化器系の疾患	15,587

■【男性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	96,199
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	46,692
3	その他の心疾患	43,790
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	29,113
5	糖尿病	28,986
6	高血圧性疾患	25,594
7	その他の眼及び付属器の疾患	13,966
8	その他の消化器系の疾患	13,938
9	悪性リンパ腫	12,226
10	慢性閉塞性肺疾患	10,695

■【女性】入院（医科）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	47,800
2	その他の心疾患	43,531
3	脳梗塞	34,621
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	32,603
5	骨の密度及び構造の障害	18,319
6	関節症	18,061
7	その他の呼吸器系の疾患	14,914
8	肺炎	14,873
9	その他の神経系の疾患	13,241
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	12,440

■【女性】外来（医科+調剤）

（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	高血圧性疾患	34,188
2	その他の心疾患	33,370
3	腎不全	25,835
4	糖尿病	25,594
5	骨の密度及び構造の障害	17,823
6	その他の消化器系の疾患	14,112
7	その他の眼及び付属器の疾患	13,554
8	脂質異常症	10,248
9	その他の腎尿路系の疾患	9,680
10	アルツハイマー病	9,608

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和元年度～令和3年度）

国保 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,196
2	その他の心疾患	10,587
3	脳梗塞	7,539
4	その他の神経系の疾患	7,124
5	その他の呼吸器系の疾患	6,606
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	6,005
7	脊椎障害（脊椎症を含む）	5,640
8	良性新生物<腫瘍>及びその他の新生物<腫瘍>	5,180
9	脳内出血	4,837
10	その他の消化器系の疾患	4,793

■【男性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,371
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,272
3	腎不全	6,808
4	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	3,200
5	その他の消化器系の疾患	2,607
6	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,413
7	ウイルス性肝炎	2,332
8	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,245
9	その他の心疾患	1,888
10	その他の呼吸器系の疾患	1,386

■【女性】入院（医科） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	9,614
2	その他の神経系の疾患	9,563
3	関節症	7,302
4	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,550
5	骨折	6,438
6	その他の心疾患	5,633
7	その他の呼吸器系の疾患	4,766
8	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,618
9	乳房の悪性新生物<腫瘍>	3,796
10	その他の消化器系の疾患	3,229

■【女性】外来（医科+調剤） (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	11,086
2	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,222
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	4,189
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	2,464
5	悪性リンパ腫	2,148
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,942
7	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,852
8	腎不全	1,669
9	炎症性多発性関節障害	1,662
10	その他の消化器系の疾患	1,549

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

後期 被保険者1人当たり高額レセプト疾病中分類別医療費（上位10位）（3年平均）

■【男性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の心疾患	45,825
2	脳梗塞	41,836
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	33,503
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	27,502
5	その他の呼吸器系の疾患	26,275
6	骨折	25,310
7	肺炎	24,877
8	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	17,599
9	腎不全	17,507
10	その他の消化器系の疾患	12,620

■【女性】入院（医科）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	46,229
2	その他の心疾患	39,357
3	脳梗塞	32,968
4	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	31,342
5	関節症	17,414
6	骨の密度及び構造の障害	17,299
7	その他の呼吸器系の疾患	13,865
8	肺炎	13,796
9	その他の神経系の疾患	12,554
10	脊椎障害（脊椎症を含む）	11,750

■【男性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	86,930
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	26,383
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,463
4	悪性リンパ腫	11,023
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	3,568
6	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	1,709
7	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,449
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1,160
9	その他の眼及び付属器の疾患	788
10	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	726

■【女性】外来（医科+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	20,603
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	3,718
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,032
4	炎症性多発性関節障害	550
5	パーキンソン病	446
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	342
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	309
8	その他の心疾患	140
9	その他の眼及び付属器の疾患	76
10	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されな	65

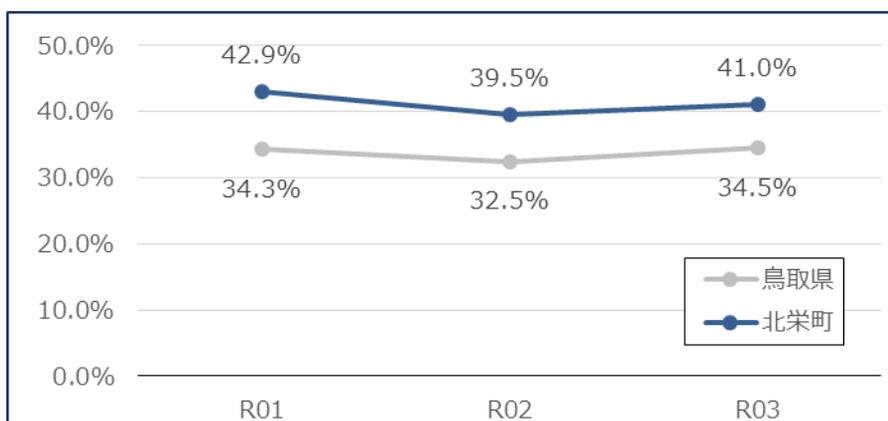
※30万円以上のレセプトを集計対象とする。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和元年度～令和3年度）

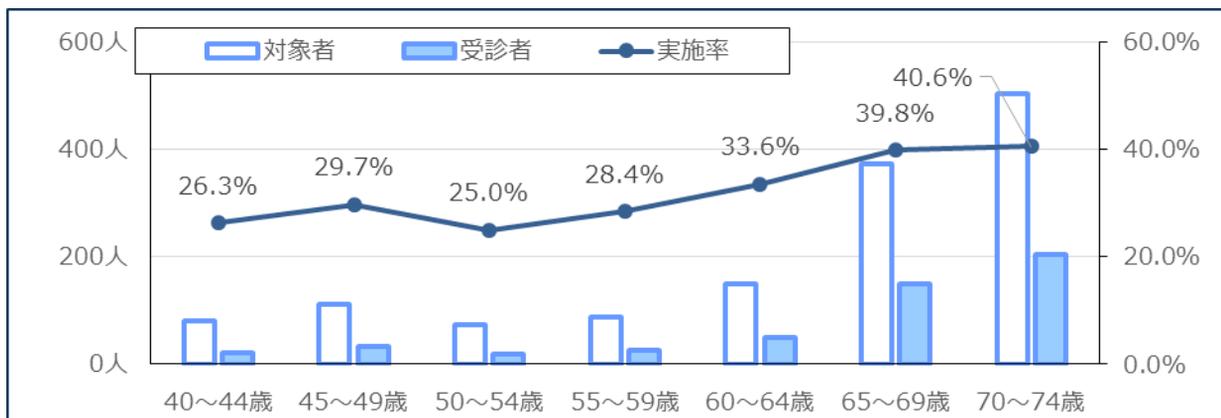
3. 健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

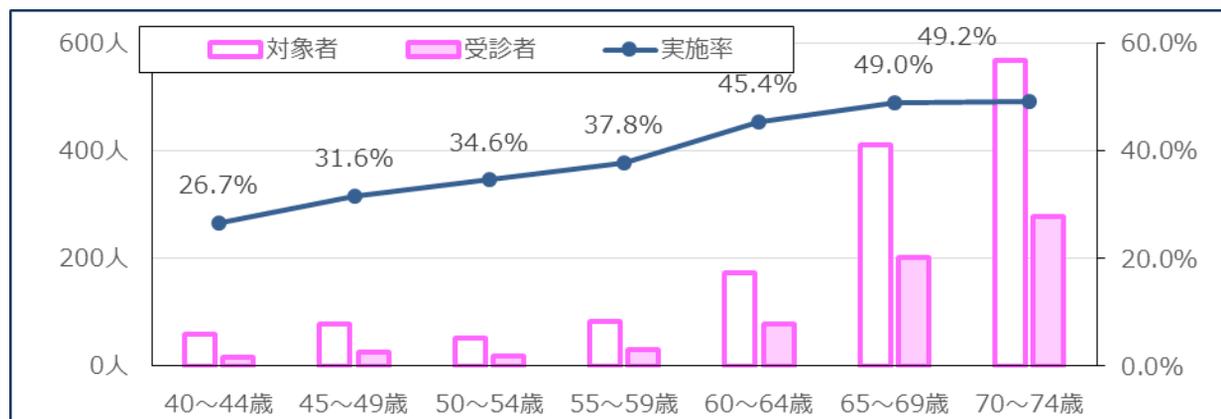
年度	対象者数			(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	2,916人	1,252人	42.9%	34.3%	38.0%
R02	2,846人	1,124人	39.5%	32.5%	33.7%
R03	2,799人	1,148人	41.0%	34.5%	—



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)



国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況 (令和3年度)

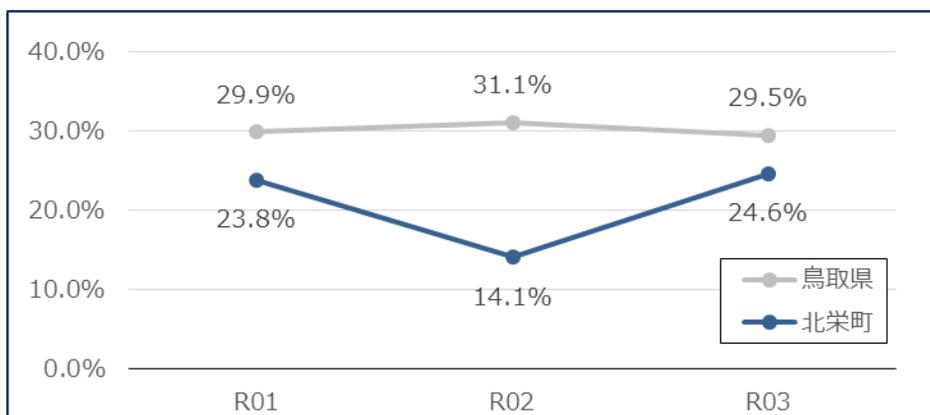


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料 (各年度)

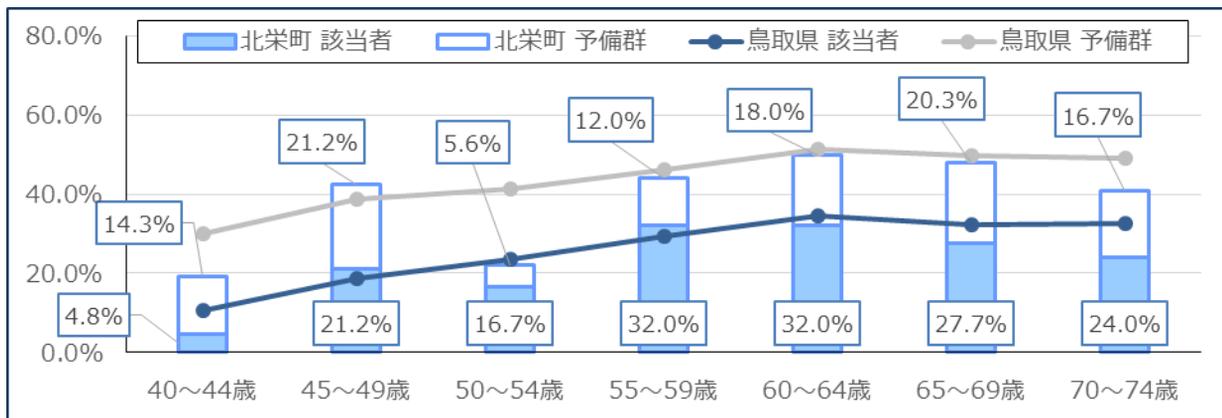
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

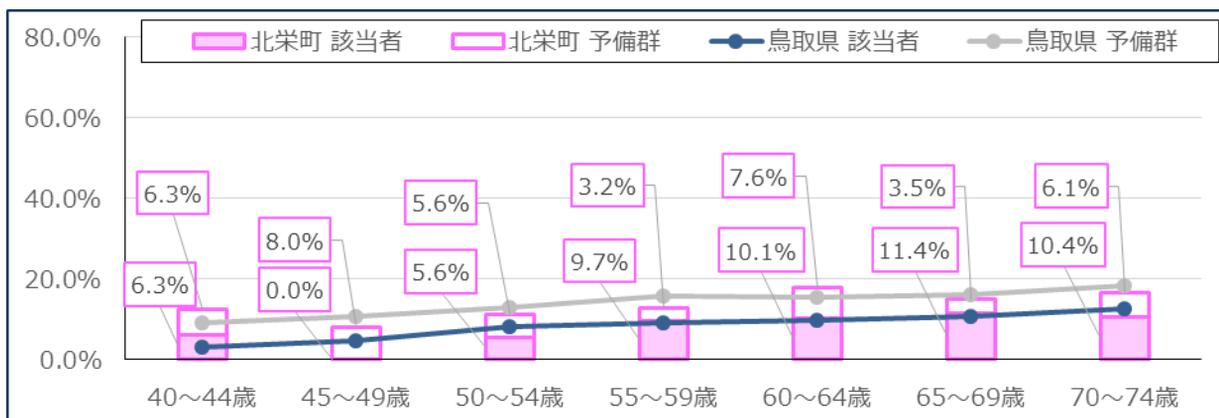
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
R01	168人	40人	23.8%	29.9%	29.3%
R02	135人	19人	14.1%	31.1%	26.9%
R03	134人	33人	24.6%	29.5%	-



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和3年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定健診の質問票回答状況（令和3年度）

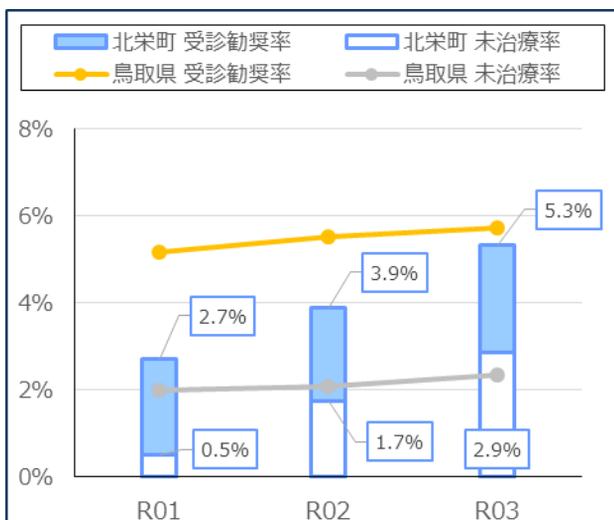
特定健診の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
服薬	高血圧症	36.3%	*85.6	28.7%	88.8
	糖尿病	11.4%	94.0	5.9%	94.2
	脂質異常症	16.5%	*67.7	30.0%	93.9
既往歴	脳卒中	4.8%	102.9	2.7%	115.5
	心臓病	6.4%	77.5	2.8%	73.3
	慢性腎臓病・腎不全	0.4%	38.5	0.7%	110.9
	貧血	4.4%	90.9	12.0%	81.9
喫煙	喫煙	20.7%	93.6	2.6%	*47.5
体重変化	20歳時体重から10kg以上増加	40.0%	88.9	27.3%	100.2
運動	1回30分以上の運動習慣なし	65.7%	*115.3	73.8%	*120.2
	1日1時間以上運動なし	53.6%	110.8	62.2%	*130.5
	歩行速度遅い	54.6%	110.8	58.8%	*116.8
食習慣	食べる速度が速い	30.3%	99.0	26.8%	113.0
	食べる速度が普通	59.0%	95.8	63.4%	92.5
	食べる速度が遅い	10.7%	*136.8	9.8%	126.3
	週3回以上就寝前夕食	19.0%	94.0	9.1%	89.1
	週3回以上朝食を抜く	9.0%	75.2	4.9%	69.5
飲酒	毎日飲酒	54.8%	*129.1	13.5%	119.4
	時々飲酒	14.0%	*61.4	15.5%	*72.9
	飲まない	31.3%	89.7	71.0%	105.3
	1日飲酒量（1合未満）	34.5%	*72.5	79.0%	94.2
	1日飲酒量（1～2合）	42.9%	*127.5	18.6%	*146.6
	1日飲酒量（2～3合）	16.5%	112.1	1.9%	70.2
	1日飲酒量（3合以上）	6.1%	150.8	0.5%	69.3
睡眠	睡眠不足	24.9%	115.0	29.5%	116.0
行動変容	改善意欲なし	53.7%	*170.8	38.9%	*157.8
	改善意欲あり	21.2%	*79.2	25.5%	87.2
	改善意欲ありかつ始めている	8.4%	*66.8	9.8%	*63.7
	取り組み済み6ヶ月未満	3.6%	*44.2	8.7%	89.0
	取り組み済み6ヶ月以上	13.2%	*62.2	17.1%	*81.7
保健指導	保健指導利用しない	63.0%	98.8	62.2%	103.1
口腔機能	咀嚼_何でも	70.9%	92.1	73.1%	91.1
	咀嚼_かみにくい	27.4%	*125.8	26.4%	*136.9
	咀嚼_ほとんどかめない	1.7%	141.0	0.5%	102.3
食習慣	3食以外間食_毎日	13.2%	94.1	30.6%	115.6
	3食以外間食_時々	53.2%	94.6	55.6%	94.8
	3食以外間食_ほとんど摂取しない	33.5%	113.1	13.8%	92.9

※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
 ※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

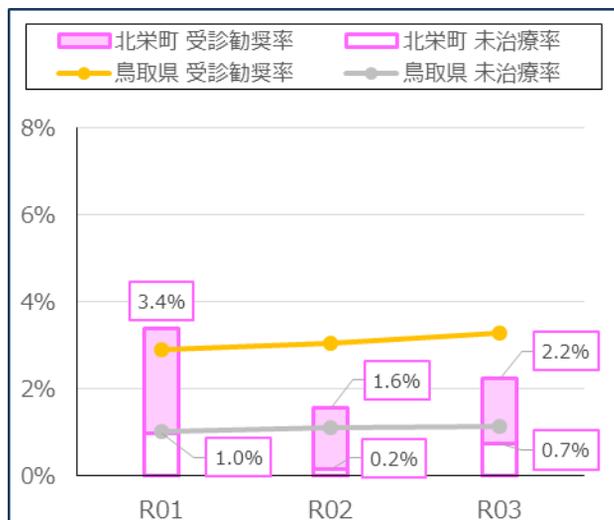
出典：KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

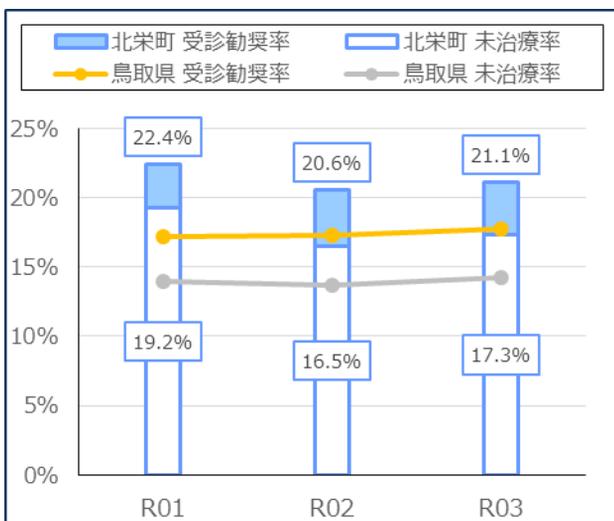
■【男性】（血糖）



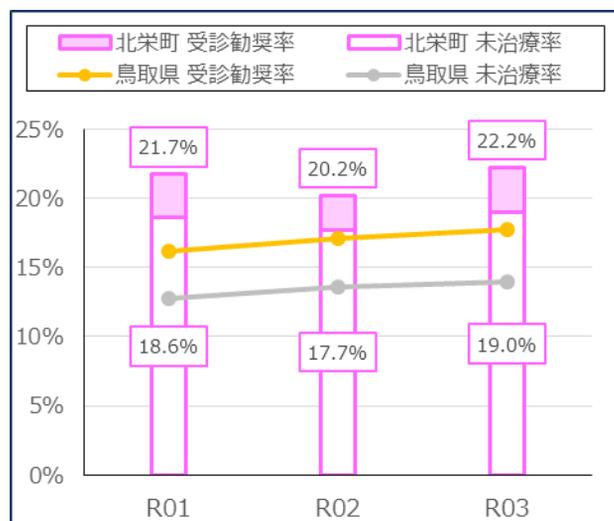
■【女性】（血糖）



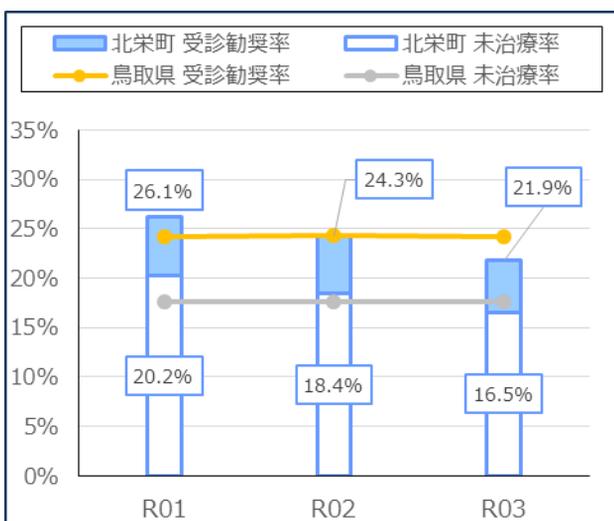
■【男性】（血圧）



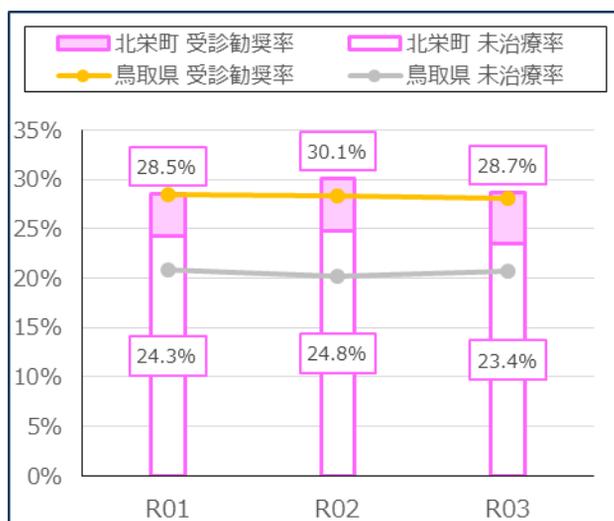
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



■【女性】（脂質）

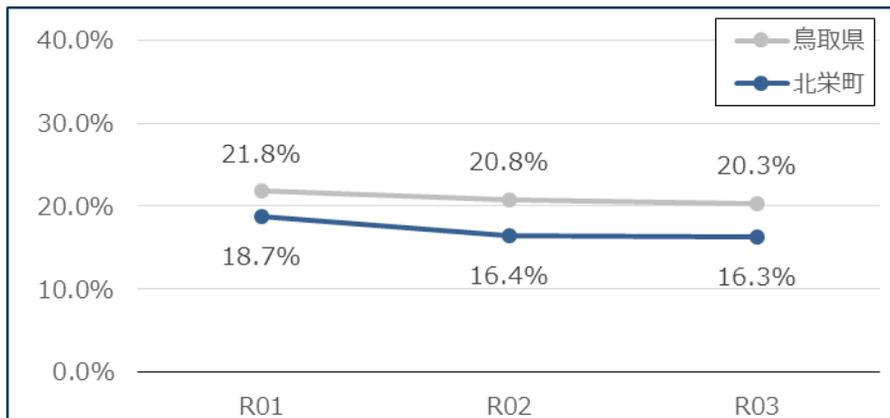


※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率（令和3年度）

年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率
		受診者数	実施率	
R01	2,534人	473人	18.7%	21.8%
R02	2,543人	416人	16.4%	20.8%
R03	2,558人	416人	16.3%	20.3%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

後期 後期高齢者の質問票回答状況（令和3年度）

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		北栄町	標準化比	北栄町	標準化比
健康状態	よい	18.6%	*66.5	20.9%	92.0
	まあよい	19.1%	102.7	14.1%	85.9
	ふつう	53.1%	118.3	54.1%	107.0
	あまりよくない	8.2%	108.2	9.5%	103.9
	よくない	1.0%	99.6	1.4%	123.9
心の健康状態	満足	44.8%	87.7	47.7%	104.4
	やや満足	47.9%	117.6	41.4%	92.2
	やや不満	5.7%	79.9	10.5%	126.3
	不満	1.5%	150.7	0.5%	38.7
食習慣	1日3食きちんと食べる	97.9%	103.4	95.5%	100.4
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	25.8%	102.8	31.8%	108.4
	お茶や汁物等でむせる	19.6%	103.8	15.0%	*70.1
体重変化	6ヵ月で2～3kg以上の体重減少	16.5%	*147.5	12.3%	106.8
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	51.0%	93.0	60.9%	100.5
	この1年間に転んだ	19.1%	128.9	22.7%	119.1
	ウォーキング等の運動を週に1回以上	51.0%	*75.8	55.0%	91.8
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	10.3%	69.3	11.4%	69.2
	今日の日付がわからない時あり	19.6%	86.9	15.9%	*62.6
喫煙	吸っている	3.6%	*40.1	0.0%	0.0
	吸っていない	47.4%	89.2	99.1%	104.7
	やめた	49.0%	*129.5	0.9%	27.4
社会参加	週に1回以上は外出	93.3%	102.5	97.7%	109.8
	家族や友人と付き合いがある	95.4%	103.1	98.2%	103.1
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	92.8%	98.8	95.5%	99.7

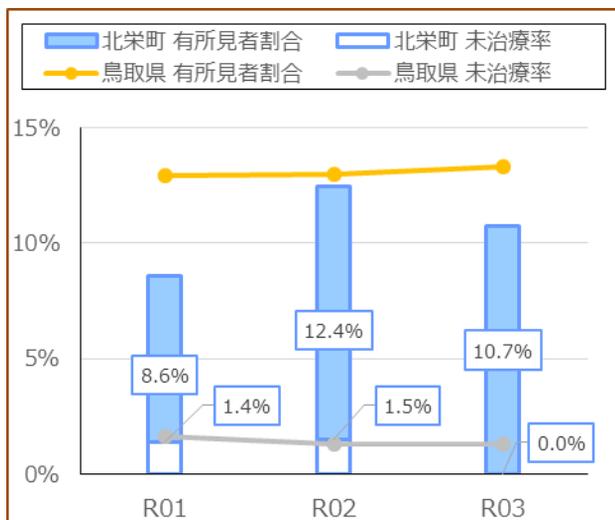
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。

※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があることを意味する。

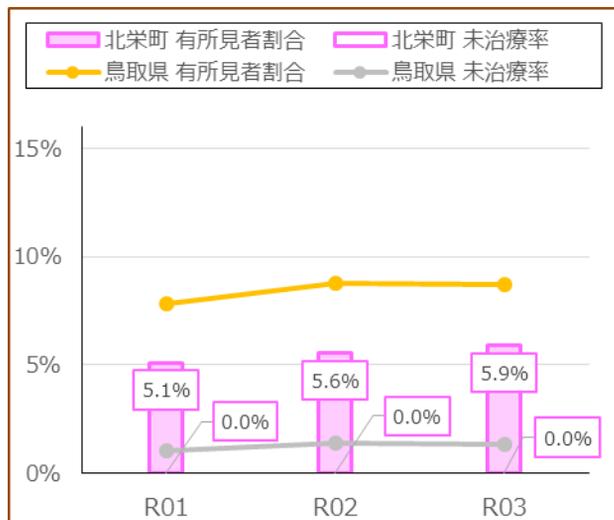
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和3年度）

後期 健診有所見者および未治療者の割合

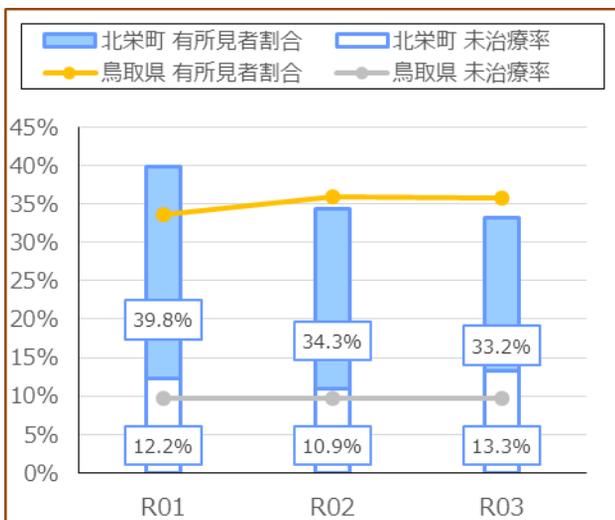
■【男性】（血糖）



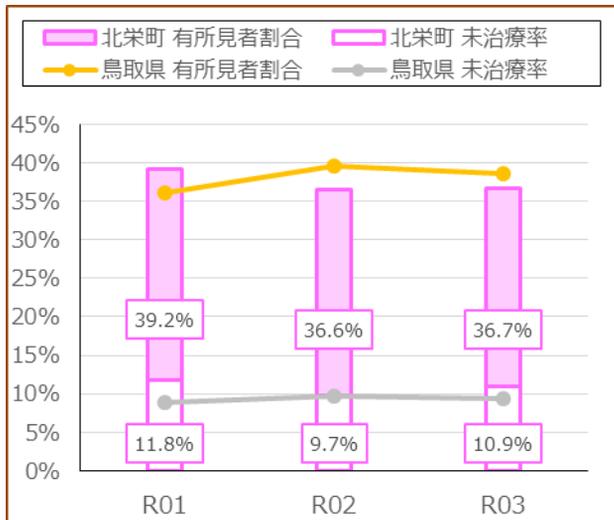
■【女性】（血糖）



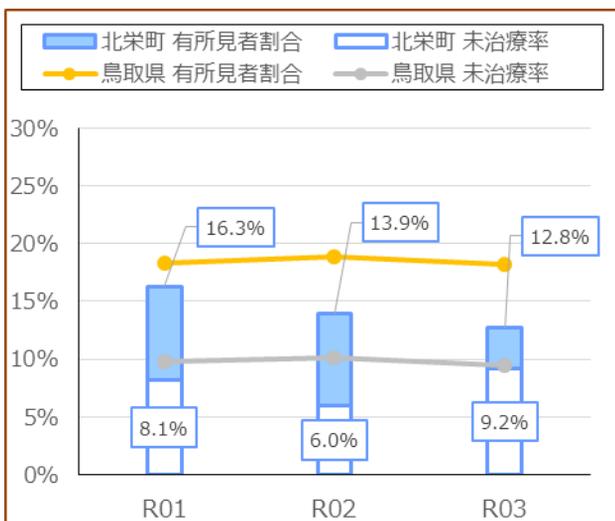
■【男性】（血圧）



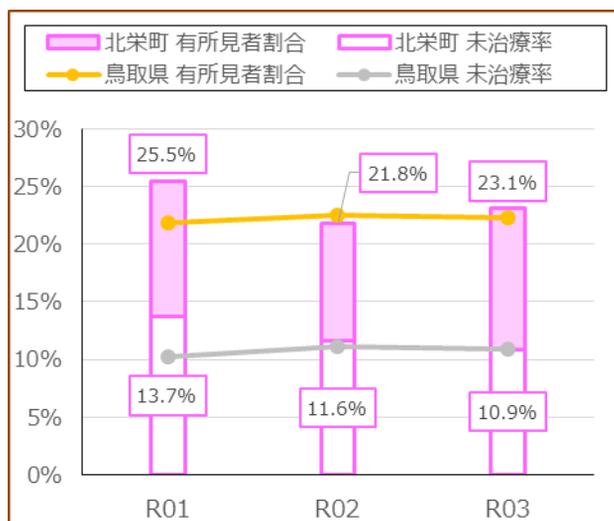
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



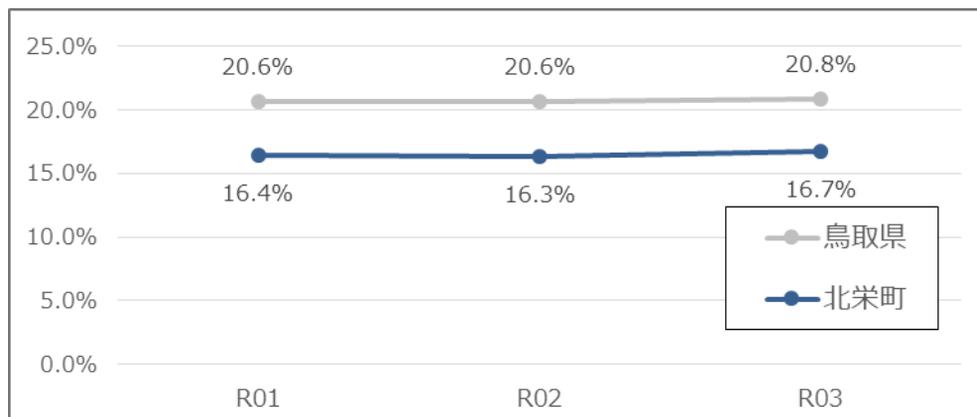
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

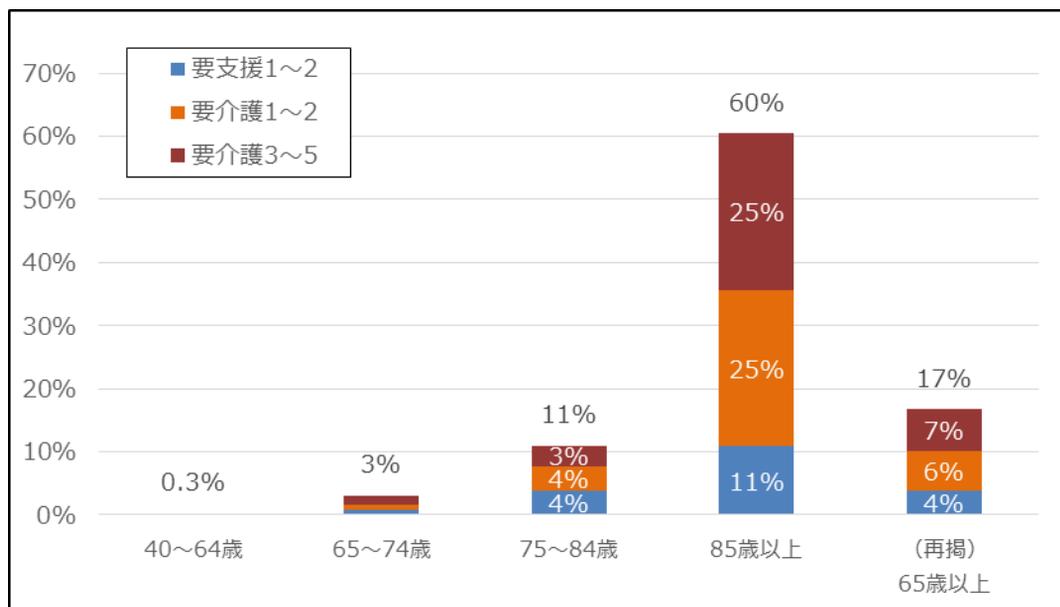
4. 介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



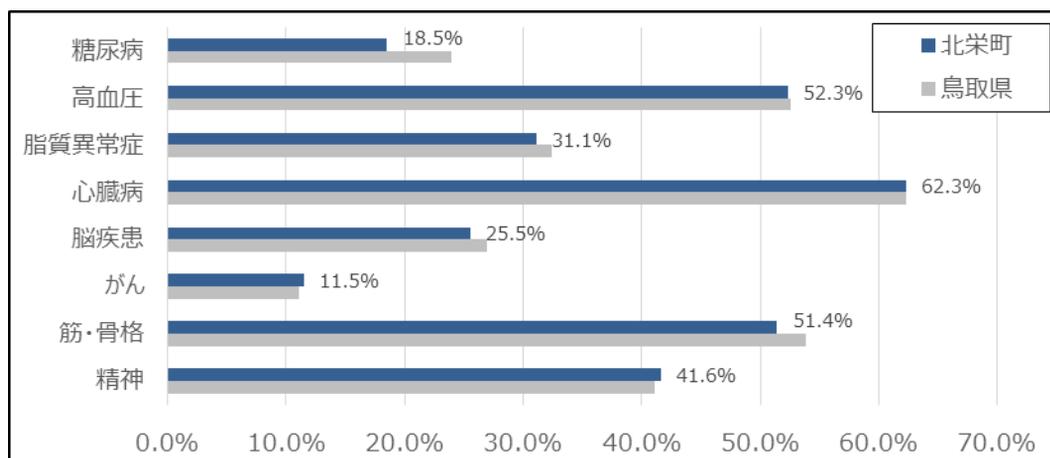
出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 (各年度累計)

■ 要介護認定率（年次推移）



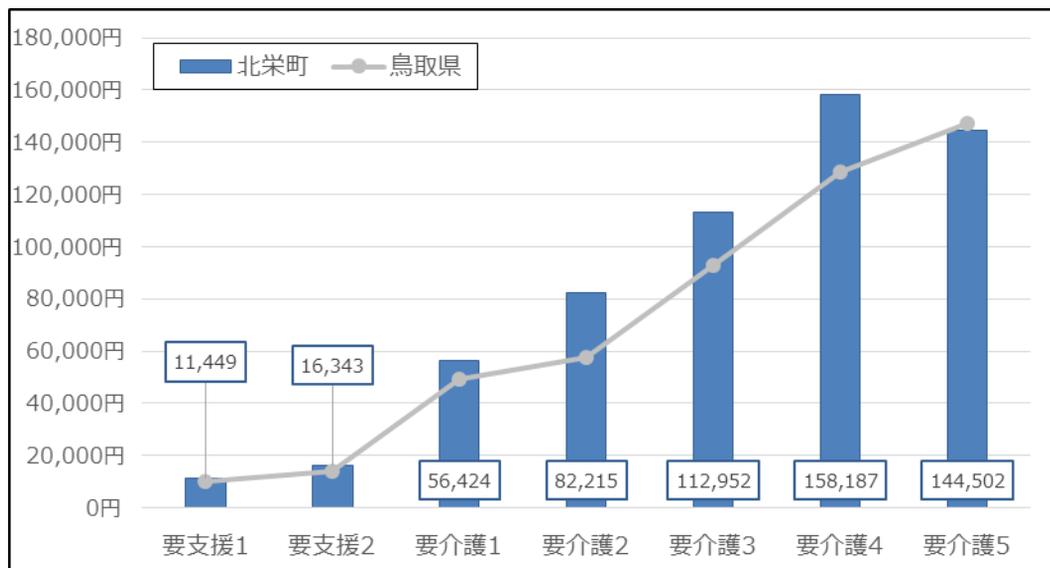
出典:KDB帳票No.47 要介護（支援）者認定状況(令和3年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況（令和3年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

■ 要介護度別 1 件当たり介護給付費（令和 3 年度）



出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(令和3年度)

5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の入院医療費が減少傾向にある。(町P3) ・後期において、男女ともに筋骨格の入院医療費が県平均より高い。(県P22、町P4) ・国保において、男女ともに高血圧症疾患の外来医療費及び女性における乳房の悪性新生物の入院外来医療費が県平均より高い。(県P23、町P5)
健康診査の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・国保では、肥満該当者が県内で最も低く、65歳以上の低栄養傾向者の割合が県平均よりも高い。また、後期ではやせの該当者が県内で4番目に高い。(県P57-58) ・国保において、男女ともに血圧の未治療率が県平均よりも高く、女性の脂質の未治療率も高い。(町P12)
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護認定率は、県内で最も低い。(県P64) ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護1～4で県平均よりも高い。(町P16)
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> ・国保において、血糖リスクが最も高い。(県P73)また、特定健診の質問票から“1回30分以上の運動なし”の人の割合が国と比較して多く、後期高齢者の質問票の結果から“ウォーキング等の運動を週に1回以上”実施する者が国と比較して少ない。(町P11、13)そのため、運動習慣の定着を目的とした事業の推進が必要だと考える。